

取扱説明書

No. 336-0270	ドライキャビネット	KDC-80
No. 336-0271	ドライキャビネット	KDC-155
No. 336-0272	ドライキャビネット	KDC-250
No. 336-0273	ドライキャビネット	KDC-600

この度はドライキャビネットをお買い上げいただき、有難うございます。
ご使用前にこの説明書を読んで、注意事項を守っていただきますようお願い致します。
お読みになった後も、大切に保管してください。

安全上の注意



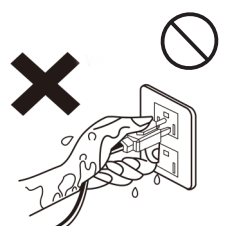
してはいけない内容です。



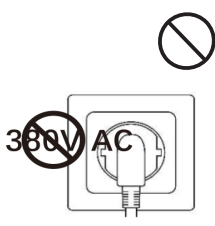
必ずしてくださいという内容です。

警告

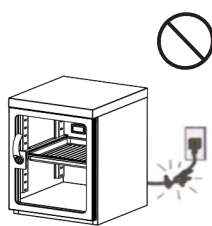
取扱を誤った場合、使用者が死亡又は重傷を負う可能性があります。
そのため、使用前には必ず下記の注意事項をよく読み守っていただきますようお願い致します。



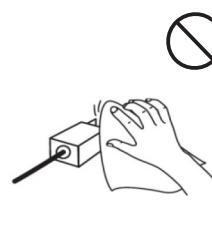
濡れた手で電気プラグを差し込んだり、抜いたりしない



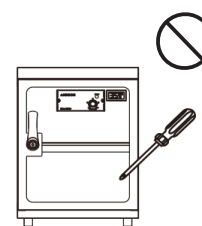
AC100V 以外の電源は使用しない



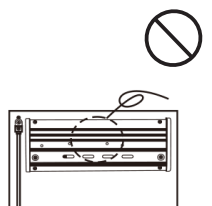
電源コードを束ねて使用しない



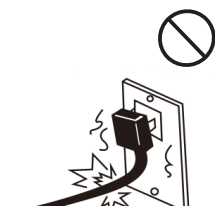
ぬれた布でアダプタープラグを拭かない



分解、改造をしない



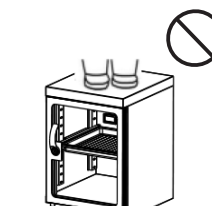
除湿器カバーに異物を入れない



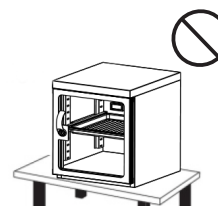
電源コードを引っ張らない、物を載せない、加工しない



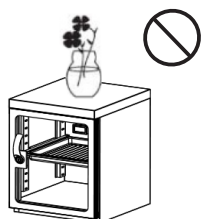
可燃性のある物や危険物、水は入れない



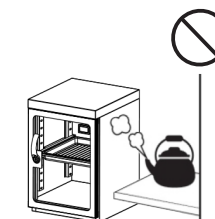
本体の上に乗らない、上に重い物を載せない



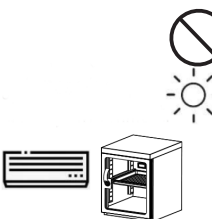
本体を高い場所に置かない



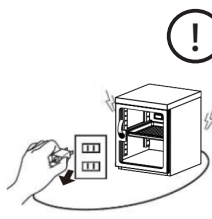
本体の上に水の入った容器を置かない



水のかかる所や湿気が多いところに置かない



高温の所、直射日光の当たる所、風が強い所に置かない



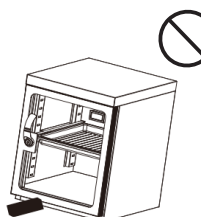
発煙や悪臭が発生する際は電源プラグを抜く



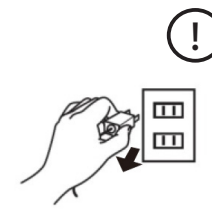
湿っている物は直接入れない

注意

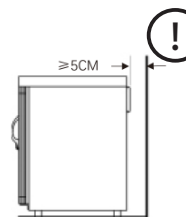
取扱を誤った場合、使用者が傷害を負う可能性、又は物的損害が発生する可能性があります。そのため、使用前には必ず右記の注意事項をよく読み守っていただきますようお願い致します。



本体を不安定な所に置かない



長期間使用しないときは電源プラグを抜く



本体と壁の間は 5cm 以上のすき間を作る

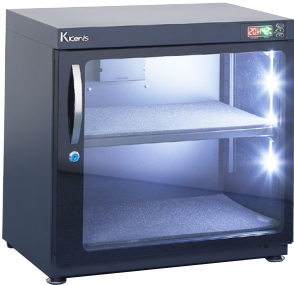
商品概要

- デジタルコントローラーで庫内湿度を 35 ～ 60% RH に保ちます。
- 前面の操作パネルで湿度設定が可能です。また庫内温度を表示します。
- 無音・無振動で長期連続運転が可能です。
- 庫内に LED 照明を搭載しており、庫内を明るく照らします。

仕様

型式	KDC-80	KDC-155	KDC-250	KDC-600
外寸	538×362×516mm	410×390×1015mm	810×370×865mm	851×430×1830mm
内寸	535×329×450mm	408×388×940mm	808×340×790mm	840×385×850mm×2室
容量	80L	155L	250L	合計600L
重量	約12.6kg	約22.8kg	約28.8kg	約72kg
湿度調節	デジタルコントローラー			湿度範囲：35～60%RH (任意設定可能)※
照明	LED照明			
材質	本体：スチール 扉：強化ガラス			
電源	AC110/220V			
消費電力	10W			30W
付属	スチール棚×1 鍵×1 LED照明	プラスチック引き出し棚×4 鍵×1 LED照明	スチール棚×3 鍵×2 LED照明	スチール棚×4 鍵×4 LED照明 転倒防止用固定具 キャスター

※外部環境により下がる範囲が変わります。



KDC-80



KDC-250



KDC-155

各部名称

1. 電源ポート (背面にあり)

2. 除湿器 (背面にあり)

3. 照明

4. アジャスター

5. ベース

6. 波型レンズホルダー

7. スライド棚

8. ガイドスロット

9. 鍵

10. フラットスポンジシート

11. 棚板

12. フック (棚固定具)

13. 錠

KDC-155のみ

KDC-80, 250, 600のみ

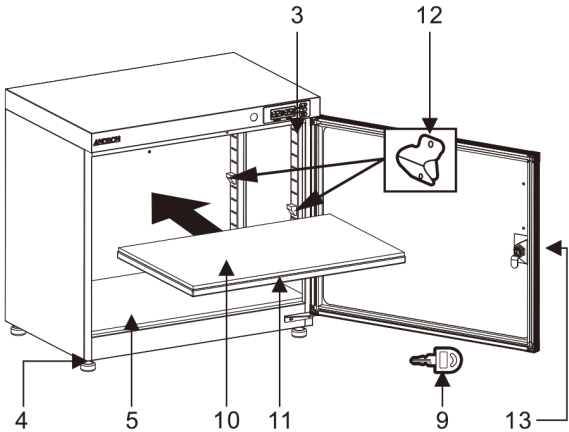


図 1. 各部名称 スチール棚タイプ (KDC-80, 250, 600)

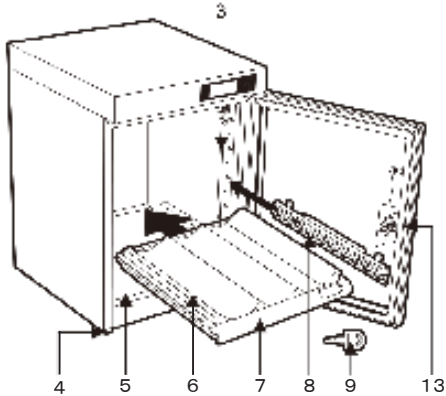


図 2. 各部名称 引き出し棚タイプ (KDC-155)

湿度設定例 (参考)

湿度 (RH%)	推奨例
50%～60%	書籍、古文書、FAX・コピー・プリントの紙類
40%～50%	カメラ、レンズ、望遠鏡、顕微鏡、内視鏡、コンパクトディスク、フィルムネガ、マイクロフィルム、ディスクドライブ、オーディオ/ビデオテープ
35%～40%	電気機器、半導体、コンデンサ、プリント基板、IC、電池、その他電子機器、精密測定器、分光器、光学機器、レンズ

操作方法

■本体の設置について

- ・床が水平で丈夫な所、振動のない所に設置してください。
- ・本体背面と側部との間に 5cm 以上の隙間を開けて設置してください（図 3）。
- ・温度変化の大きい場所、直射日光の当たる場所、ほこりの多い場所、風量の多い場所、湿気の多い場所など、除湿性能が不安定になる場所には設置しないでください。
- ・輸送中の破損防止の為、「扉のハンドル」が扉の内側に取り付けられています。ご使用時にはプラスドライバーでネジを外し、扉の外側に付け替えてください。

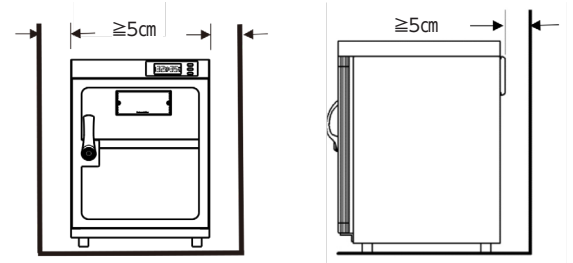


図 3. 本体設置時のすき間

■棚板の取付方法

必要に応じて棚板の位置を調整してください。

【スチール棚タイプ：KDC-80, 250, 600】（図 4 参照）

1. 棚板を外します。
2. 棚板取付け穴のお好みの高さに、フックを差し込みます。
※本体内部四隅の取付け穴に、高さを揃えてフックを差し込んでください。
※フックは平らな面が上になるように取り付けてください。
3. 棚板をフックの上に載せるように入れます。

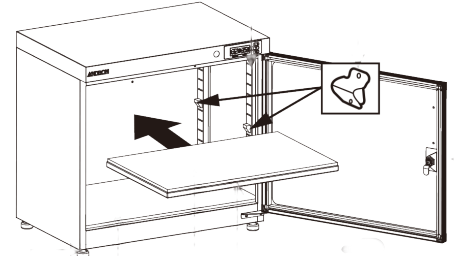


図 4. 棚板の取付方法
スチール棚タイプ（KDC-80, 250, 600）

【引き出し棚タイプ：KDC-155】（図 5 参照）

1. 棚板を外します。
2. ガイドスロット（図 5. ①）を上向きに 90° 回転させ、取り出します。
3. お好みの位置を探しガイドスロットをサポートバーへ挿入します。（図 5. ①）
4. ガイドスロットを 90° 下に向け、ガイドスロットがサポートバーに保持されていることを確認します。（図 5. ②）
5. ガイドスロットに沿って棚板を押し込みます。

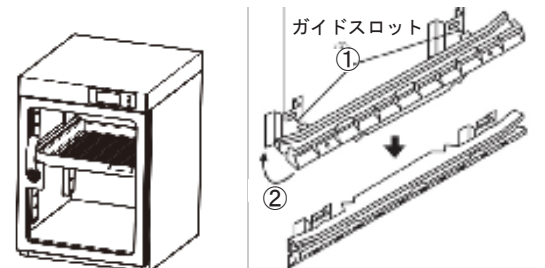


図 5. 棚板の取付方法
引き出し棚タイプ（KDC-155）

■操作パネルの表示について（図 6 参照）

- ・除湿器が作動すると除湿インジケータ（水滴マーク）が点滅します。
 - ・湿度が設定値に達すると水滴マークの点滅が停止します。
- （例）庫内湿度が 40%RH に設定されている場合。
- ・湿度が 40%RH に達すると除湿器は停止し、水滴マークの点滅は停止します。
 - ・湿度が 43%RH まで上昇すると、除湿器は再び作動し、湿度が 40%RH になるまで水滴マークが点滅します。この動作モードが繰り返されます。
- ※湿度制御の精度は 2% RH の差があるため、表示湿度が設定湿度より 2% 高い間は除湿器は作動しません（水滴マークは点滅しません）。

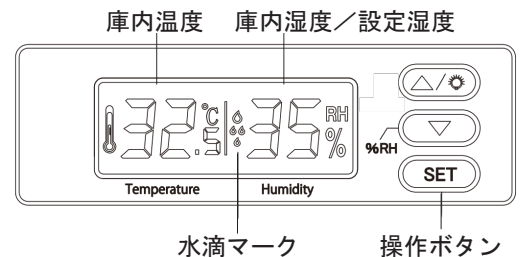


図 6. 操作パネルの名称

■湿度設定方法

1. 電源を入れた後、LED ディスプレイが点灯し、除湿器が作動します。工場出荷時は 40%RH に設定されています。湿度調整が必要な場合は、以下の手順で設定してください。
1-1: 「SET」ボタンを 2 回連続で押し、湿度を表示させます。
「▲」と「▼」ボタンで希望の湿度に設定します。
1-2: 「SET」ボタンを押し設定を確認します。
※湿度が安定するまで 2～12 時間くらい様子を見てください。本製品は急速に湿度を下げるものではありません。庫内湿度が下がったことを確認してから品物を入れてください。
2. 「▼」ボタンを押すと、設定湿度を確認できます。

■庫内 LED 照明の点灯／消灯

「▲/☀」ボタンを押すと照明 LED のオン／オフができます。

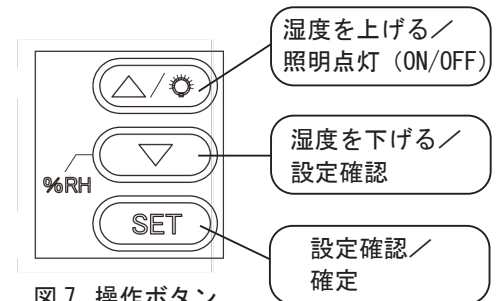


図 7. 操作ボタン

■注意事項

1. 本製品は除湿機能のみで、加湿機能がありません。そのため、湿度を周囲の環境より上げることはできません。
2. 本製品は温度制御機能はありません。庫内温度をディスプレイに表示します。
3. 庫内に物を入れる前に、品物が乾燥していることを確認し、濡れた物を直接入れないでください。
4. エアコンから出される冷風や温風が当たると、その影響によって庫内湿度が不安定になることがあります。
※庫内湿度の上昇は、扉を開ける時間、外気環境の湿度、収納物に含まれる湿度が関係しています。
5. 除湿時間は、周囲の湿度、商品自体の湿度、設定値によって異なります。
6. 庫内の湿度分布に 3～5 %程度の差が生じます。別途、湿度計との併用をおすすめします。

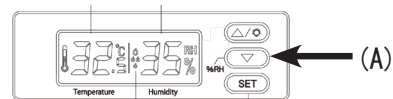
メンテナンス

■湿度表示の補正

湿度表示の誤差が5～10%ありますが、特に表示湿度と庫内の湿度が乖離する場合は、以下の手順で表示値を補正できます。

1. 電源を切ります（電源プラグを抜く）。
2. 操作パネルの真ん中のボタン（A）を押した状態で電源を入れます（プラグを挿す）。このとき表示が点滅するまでボタンを押したままにしておいてください。
3. 表示が点滅したら▲▼のボタンで補正値を入れます。調整範囲は「-9～+15%」です。
4. 数秒後に自動で通常表示画面に戻ります。

例）庫内湿度の表示が42%で実際の庫内の湿度が35%の場合は-7と入力します。



■本体のメンテナンス

1. 火災の原因となるため、化学薬品、引火性、爆発性物質などの腐食性のあるものには接触させないでください。
2. お手入れの際は、庫内の物をすべて取り出し、柔らかい布と中性洗剤で拭いてください。刺激の強いクリーナー等を使用しないでください。
3. 少なくとも月に一度は本体を清掃し、庫内と除湿器のほこりを取り除いてください。
4. 本製品が正常に運転しているかどうかを2～3日に1度は湿度計で確認してください。
※内蔵の湿度計も市販の湿度計（高価な物でも）と同様に、湿度の測定誤差が±5～7%程度あります。市販の湿度計は湿度60%RH程度を基準に作られていますので、低湿度では誤差が大きくなります。

■電源コネクタの点検

1. 電源コードやプラグに亀裂や劣化が見られる場合は使用をやめ、火災や感電を避けるためにすぐに交換してください。
3. 電源ソケットやプラグが異常に熱くなっていないか確認してください。異常に熱い場合は、直ちに電源プラグを抜いて、使用をやめてください。
4. 電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれているか確認してください。接続が緩いと短絡や発火を引き起こす恐れがあります。
5. 長期間使用しないときは電源プラグを抜いてください。
6. 電源プラグを抜くときは、周囲環境が乾燥していることを確認し、濡れた手で触れないでください。

■本体移動時の注意

1. 本体の電源プラグを抜いてください。
2. 庫内の物をすべて取り出し、扉が開かないようにロックしてください。
3. 本体の移動中は、激しい振動や衝突を与えないようにしてください。

故障や不具合の対処について

状態	確認事項	対処方法
操作パネルの表示が点かない。 または暗くなる。	1. 電源接続が緩い。 2. ACアダプタが断線している、破損して出力がない、または出力が小さい。	1. 再度ACアダプタを接続してください。 2. ACアダプタを交換してください。
庫内湿度が設定値より下がらない。	1. 扉がしっかり閉まっていない。 2. 除湿器が損傷している。 3. 湿度設定値が高湿度になっている。 4. 湿度の高いものを入れている。 5. 扉を頻繁に開閉している。	1. 扉がしっかり閉まっているか確認してください。 2. 弊社にお問い合わせください。 3. 湿度設定値を再設定してください。 4. 庫内に入れる前に乾燥させてください。 5. 扉の開閉回数を減らしたり、開閉時間を短くしてください。
庫内湿度が設定値より下がりすぎる。	1. 周囲の湿度が低い。 2. 設定が間違っている。	1. 濡らしたタオル等をトレイにのせ、庫内に置いて湿度を上げてください。 2. 湿度設定値を再設定してください。